華夷變態

和書門
類
一七八八八
號
二〇八
函
一四
架
三五
冊

内閣文庫
和書
類
一七八八八
號
三五
冊
二〇
架
一四
函
(一十冊)

内閣文庫
番號 和 17888
冊數 35 (11)
函號 184 273

184-273
(11-13)

綴じ部(喉部分)の文字など開きが不鮮明な箇所あり

国立公文書館
National Archives of Japan

華夷變態十一

丙寅

目録

一一番南京船風説
一二番福州船風説
一三番南京船風説
一四番寧波船風説
一五番寧波船風説
一六番寧波風説
一七番南京船風説
一八番南京風説
一九番南京船風説
一十番福州船風説
一十一番南京船風説
一十二番福州船風説
一十三番南京船風説
一十四番寧波船風説
一十五番普陀山船風説
一十六番福州船風説

十一

貞享三丙寅

一十七番普陀山船風説
一十八番福州船風説
一十九番南京船風説
一二十番福州船風説
一廿一番福州船風説
一廿二番普陀山風説
一廿三番南京船風説
一廿四番南京船風説
一廿五番寧波船風説
一廿六番寧波船風説
一廿七番福州船風説
一廿八番南京船風説
一廿九番南京船風説
一卅番寧波船風説
一卅一番漳州船風説
一卅二番卅三番卅四番福州船風説
一卅五番福州船風説
一卅六番福州船風説
一卅七番南京船風説
一卅八番寧波船風説
一卅九番寧波船風説
一四十番厦門船風説
一四十一番寧波船風説
一四十二番厦門船風説
一四十三番南京船風説
一四十四番寧波船風説
一四十五番寧波船風説
一四十六番寧波船風説
一四十七番泉州船風説
一四十八番寧波船風説
一四十九番南京船風説
一五十番普陀山船風説
一五十一番普陀山船風説
一五十二番寧波船風説
一五十三番普陀山船風説
一五十四番寧波船風説
一五十五番寧波船風説
一五十六番佼哩巴船風説

一五十七番南京船風説
一五十八番麻六甲船風説
一五十九番福州船風説
一六十番福州船風説
一六十一番福州船風説
一六十二番寧波船風説
一六十三番佼嚕巴船風説
一六十四番南京船風説
一六十五番普陀山船風説

六十六番南京船之唐人共ハ
一船船之儀ハ去ル十四地ハ津信ハ
信ハ唐人共ハ去ル十一月廿六日ニ
番地ハ出船仕候ハ
等ハ御ハ
ハ津信ハ
ハ御安ハ
信ハ
番地ハ
し二ハ

船ニ乗候帆付南京船ハ鄭震元ト申ス者ニ
船付ハ元ト船ニ成ル年ハ高麗ヲ付帆ニ乗候
朝鮮ノ船ハ元ト船ニ成ル年ハ松浦ニ成ル
通ヲ乗ル者ハ対馬ニ高麗ヲ付帆ニ乗候
元ニ成ル年ハ長崎ニ乗候ハ今度ハ
乗ル者ハ朝鮮ノ船ハ今度ハ浦ニ泊ル
ハ別ニ申上ル筈ニ付ハ

右通事共ヘ遣ル人ハ申ハ付書付差上申ハ

寅　正月朔日

右通事共

右ハ月番ヲ以テ被仰付

長崎奉行

武番船ハ船ニ唐人ハ申ハ

一船船ニ成ル去ル二月六日ニ対馬ヲ出船
安南ヲ指乗ハ乗候西ニ南京
ニ向書ハ申ハ
并乗候西ハ
月廿六日書ハ出船ハ
別ニ相乗申ハ
四ツ船ハ船ニ帆付ハ
事書ハ船ハ
ハ唐ニ乗候西

たとえ寧波府に参着致候共
内海余船に行逢候ハヽ
中の船数書出し申数目
連ニ参着いたし候ハヽ
出船ニ成候ハヽ
ハヽ国元ニ大事ニ成
ところ内海ハ海洋
逢ハヽ式ハヽ
かゝる通唐人ハヽ
寅
正月二日

唐通詞

三番南京船ニ唐人ハヽ
一船ニ成候ハヽ
ハヽより
南京ニ
之後ハヽ
世人日
相船ハヽ
船ハヽ
ハヽ
ハヽ

湊に船を入れ申すべきの旨仰せ付けられ
候通唐人共申し付け候に付書付差し上げ申し候
寅
正月三日
唐通詞
一 御番所に唐人共申口
一 御貴国御仁政を奉慕為商賈商船差出し渡来人
津港に高賣買仕り候段仕合せ候
物産に断に御国を去り候に付船ようちょう
仕り候風船内に湊に船を入れ
寅
正月三日
唐通詞
一 御番所に唐人共申口
一 大清十五省の内福建の海賊
紙有之内法度高度に付船に成り十月十

六日ゟ南地江津住ゟ高麗へ帰船ニ乗
移ル分ゟ長崎ニ出ス
洋ゟ下ル之ゟ高麗
等船ゟ下ル南蛮時分ゟ長崎住ゟ
左ル十二月廿七日ゟ風悪ク
出船ル海江高麗ゟ
左ル南地ゟ頼ム分ゟ長崎ニ
ゟ唐船ゟ六艘ゟ
ゟ相見ル詞ゟ
ゟ高麗船ゟ

右之通唐人ゟ下ル書付ゟ
寅
正月三日
唐通事

六番寧波船ゟ唐人ゟ口

一 船ゟ南地江津住ゟ高麗ゟ
付長崎ゟ
ゟ帆住所ゟ
ゟ銅
ゟ
ゟ
ゟ

左平とるの所に相模守殿より御文私に来る
由申候はゝ被仰付候ハ、私に被仰
聞候、其後は山に成候ハ、高麗とも使船
唐に為向義相守殿の義坂東に為
上ル私に成候ハ、七年目に高麗義兵
相渡り申候間高麗に対し使船
為向義を使に相渡り申候えゝ
為向義仕度候間相渡り申候海
洋中に異賊に成候ハ、義経に
申付候

かゝる御意に人々に申付書付を上ル

寅　正月三日　高麗より

七番南京に成人を申

一私に成候間に御地に軍使申候間別付に成
候高麗の所に為向義に相渡候
南京通船に用意と申候を旧
名に相渡り申候間に高麗
に成候所に為向義に相渡
候所に成候に高麗に成候
対馬に成候十二月に出船に成候
御地に高麗人相渡候を并水俣に
申候に相渡
申候に成候所に大唐に成候

澳門より出船仕候人数之内
之乗組中に紛れて運上銀も相紛
無之候ハ乗組中に紛れ
南地より高麗へ渡り
高麗より長崎へ
長崎より長崎奉行
海路より海路へ
順風を以て
南地高麗地へ
南京へ
右之通
寅
正月
右通

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

世話致候様、其外世話
今般渡船し海外
出発入港仕候唐船
私船に付き柄西小
仕候事に付日柄
出帆仕候節
右之通唐人
寅
正月廿日

書付呈之
唐通詞中

拾壱番南京船唐人
一私船渡来之高
仕南京通詞
仕候小新港
三人之言葉御貴国
小新港
西北之順風
統之大清
小新港

[illegible]

[illegible]

[illegible]

正月廿日

唐通詞

拾式番船別紙唐人九人

一私儀長崎表へ船別仕候撰方に相成申候ハ[illegible]
[illegible]
[illegible]

勢獨ニ以来し中右式人ニ唐人今度
渡船ニ乗洋神ニ而行船奉遣ニ
以外ニ御苦労仕せ以ての外
右之通唐人ニ右之御書付書
寄
正月十一日
唐通詞
中元
中元
いかゝ御取申元間敷哉
一

指三番南京船ニ唐人ハ
指向り中外若者ハ在所ニ
童子御南地ニ成渡ニ
中し月廿七日ニ南京より新公丑と中船頭
数百六指七人乗組ニ船大風ニ洋中ニ
沉溺仕ニ人数三人義ゆり中相乗中ハ
同年志中ハ志中ハ海ニ海ニ

かりの座に乗りより長崎より
京ゟ船にて船頭水夫
十二月ニ成合船ニ集り
然ニ荷物ゟ七千二月三日ニ
船ゟ船にて
進ゟ
船義
船ゟ
船ゟ
船ゟ

拾て番帳船と唐人申ハ

一 御貴國と御通船を奉願候高貴高船を
仕わたしたる唐人申ハ別紙之ごとく高貴
而仕候御仕組等の儀仕候ハ十二月
二日ハ内海と申船仕出し瀬戸内海迄と申
乗渡り申候迄ハ水夫等の儀相頼申
ハ左之船中ニ乗相申候ハ中國に
相成候高貴の仕組ハ高貴ハ左之通

御貴國を事新國法を二の顧去十二月より海
迄ハ船仕出ハ洋中ハ相ひて数度大風逢
申船と申ハ唐人ハ乗相申候ハ海ハ檜戸
船と申ハ唐人ハ乗相申候ハ海ハ檜戸
船と申ハ同廿三日ハ天草ハ漂流仕候ハ別紙
當十七日ハ内海ハ遭風仕候一船ハ乗
出仕候ハ大清と成ハ深鞭ハ乗相申候
相乗ハ内仕候船ハ海と成
ふ審成船と見て内海ハ

[illegible]

寅 五月十九日

[illegible]

拾八番[illegible]

一私[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

拾六番福引船ニ、農人者戸口

一私船儀、正月七日ニ福引（ホクイン）ヲ為船仕候ニ付、

法度ニ、去年ニ新ク旧ク、来穀ニ乗合ヲ民

ヲ安心仕候、尤、東廻ノ義、船数戸口ノ

義、当国ニ多ク、西ノ方ニ福引ニ、戸口ニ当番福引

ハ、西ノ方ニ志シ、富賀船、新船ニ、或船ニ

ヲ、船ニ私船ハ二三日、程ニ、乗合ヲ、船ニ、宝ヲ、

日中ニ入津仕候ヲ、福引ニ、儀ニ、当番ハ、

糸、糸、端ノ、類ニ、ノ、新船ニ、儀ニ、

渡ノ、帆ニ、或、拾ヲ書、船ニ、積ノ、

[illegible]

[illegible]

[illegible]

海面迄に出船仕候ハ一船ハ出船仕候
後大陸ニ成候海太平ニ今義相者
[illegible]
海面迄ハ船ハ海面ニ[illegible]
行程ニ[illegible]
是ハ船ハ船[illegible]

七月廿日　唐人書付言上ニ付

寅
二月廿日

寅ノ二月廿日

唐人書付言上

拾八番船別紙ニ唐人書付言上

一私船ハ去ル二月十四日ニ林寧鈞と申者船と申船ハ
福州ヲ出船ハ仕候ハ洋津ハ風ニ而
沙船ハ舟ニ普陀山ニ寄ル
国ニ普陀山ヲ出船仕候ハ私船ハ
律仕候ハ船ハ福州ヲ
ハ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一大清ゟ見渡方ゟ清大年ゟ福州廈門
前年ハ朱朝ゟ私ゟ長崎ゟ滅亡ゟ
去年ゟ南京ゟ亡ニ出帆ゟ私ゟ
福州廈門ゟ長崎ゟ来年ゟ
ゟ見ハ去年ゟ出帆ゟ帰帆ゟ福州廈門私ゟ
大方通羅喜(ジャガタラ)ゟ
苦ゟ私ゟ南京御沓陀山ゟ
駆ゟ

一私ゟ見ハ前年ハ異ゟ国ゟ
少ゟ異ゟ国ゟ商賈ゟ

拾九ゟ南京ゟ唐人ゟ
一私ゟ見ハ二月ゟ南京ゟ
国ゟ洋沖ゟ
ゟ海ゟ拾ゟ私ゟ助ゟ

ゟ今度洋海ゟ洋
沖ゟ私ゟ通ゟ
ゟ唐人ゟ書ゟ

寅
二月十五

唐通事ゟ

十日に薩摩の船人共に対し
被仰渡候趣申聞候ハ、一船宛差越
候ハ、為仕方ハ法方ニ成候哉門
出ハ不申候ハ、私共ハ私儀ハ
申聞候ハ、其儀ハ
及申候ハ、私共ハ先方秋ハ客船ハ
ハ、四月ハ出船ハ積海ハ唐人ハ
相談ハ商賣ハ相ハ
招答申見組ハ僅ハ船ハ今
度海ハ洋中ハ

旬論薩摩ハ
出ハ

右通唐人共申ハ書付差上申ハ
寅ノ二月十四日

唐通事

詮議申渡別紙唐人共申ハ
一私儀ハ二月十四日陳立三郎と申者ハ
被別ハ
洋中ハ風ハ
ハ二月
ハ薩摩ハ
出船ハ

去月中旬、同七日、普陀山ノ脇ヲ私船ノ前ヲ、陳三官私
ヲ乗ヲ入津仕、私船ヲ見、九日十日ヲ経、ヲ為に
逆風ニ遭ヒ、私船ヲ危ク仕候ヲ、私ヲ廻リヨ
リ、ヲ救ヒ、海ニ於テ、私ヲ助リ、ヲ救ヒ、
ヲ為ヲ、ヲ共ニ、唐船ニ入津仕ル、私ヲ、ヲ、
私ヲ、陳徳隆ト申者、私ヲ救ヒ、ヲ為ニ、
普陀山ニテ、ヲ、私ヲ、ヲ救ヒ、同日ニ、普陀山ノ
脇ヲ私船ヲ、ヲ、ヲ、ヲ、入津仕ル、ヲ、大
清ヲ、ヲ、ヲ、ヲ、

国立公文書館
National Archives of Japan

四月船志ノ者ニ付ト雖ト
積荷ノ儀ニ付相違ノ
ヲ以テ被仰付ノ
ヲ以テ又ハ通ニ限ル
ヲ以テ代船ニ
ヲ以テ被仰付ノ
ヲ以テ高値ニ
ヲ以テ本船仕
ヲ以テ入ノ
ヲ以テ
内行ノ
ヲ以テ
ヲ以テ
ヲ以テ
ヲ以テ

寅
二月七日

一私船ニ成二月廿六日ニ
順ヲ以テ
ヲ以テ
ヲ以テ
義ヲ以テ
西洲義ヲ
ヲ以テ

一私船ヲ
ヲ以テ
復縁ト

武拾貫目ニ
唐人ヲ
ヲ以テ
ヲ以テ
ヲ以テ
ヲ以テ
ヲ以テ
ヲ以テ
ヲ以テ

[illegible]

一南京并寧波府書翰[illegible]

[illegible]

武拾三番南京船ニ唐人共ニ

一私船ニ儀当月六日ニ南京ニ向呂宋船ニ[illegible]

交ニ[illegible]和入津仕候[illegible]

外[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

右通唐人共ニ[illegible]

寅三月十六日

[illegible]

一船ハ成南京ヨリ上海縣ニ[illegible]

洋沖順風ニ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]船とゆり[illegible]自身[illegible]仕[illegible]船[illegible]大清[illegible]義[illegible]之[illegible]法[illegible]
[illegible]たゞ平[illegible]おもわ[illegible]法[illegible]船[illegible]ゆ[illegible]義[illegible]廉[illegible]事
[illegible]春中[illegible]所[illegible]この西湖[illegible]仰事有之[illegible]
西湖義[illegible]公[illegible]有之[illegible]
[illegible]所[illegible]公[illegible]義[illegible]私船[illegible]
[illegible]中[illegible]義[illegible]別[illegible]
[illegible]船[illegible]
[illegible]船[illegible]
[illegible]船[illegible]
[illegible]中[illegible]唐[illegible]

試捨六番寧波船と唐人[illegible]
仰貴國仰付[illegible]
[illegible]仰[illegible]
[illegible]所[illegible]
[illegible]所[illegible]
[illegible]
[illegible]

有之ハ前ハ海ニ捨船と成り
ゆめ〻清ハ
[illegible]の津ハ[illegible]十五省ハ[illegible]
[illegible]方ニ海ニ[illegible]
ハ新[illegible]ハ[illegible]
南京并浙ハ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]書付[illegible]

一 [illegible]書付[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

中國より高麗船が沖合貴國へ仁德と申候二月十日に
長崎縣令殿へ相知候ハ、ね、ば順風すこしも吹二月十四日
薩州山近く来順風と相待居申候と申候船近く
近く来る中に乘こ乘こ大風こ逆ひ船あやうき儀こ成申
甲子丑寅の刻より海に捨船と申し今日入津仕候と大風
十六日より吹たる事に御座候ハ、船が
船法長崎縣令所出先に語申候高麗船
別逆不仕候と申高麗船
於洋中こ難船仕候高麗船
右通商人代申書付を以上ケ申候
寅
正二月二日
唐通事

一私船寅二月十二日に浙江海澤縣より前分出船仕
候洋中に行かく敵逆大風逆ひ船しあやうく成
船に逆ひ方こ方に逆ひ甲子丑寅の刻より海に捨申候船と
申し所今日入津仕候私共に対し答申候

[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立公文書館
National Archives of Japan

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

三拾三番漳州船唐人

一船壱艘福建ヶ内漳州分二月十六日出船仕候海上順風ニ而ヶ月十九日ニ浙江ヶ内寧波ヶ
ヶ月ニ而ヶ月ニ帰着ヶ内ヶ月ニ日ニ寧波ヶ
海上ヶ出船仕候不慮ニ逆風ニ而ヶ月ニ日ニ
七日ヶ内ヶ月ニ日ニ帰着ヶ内ヶ月ニ日ニ
荷物ヶ分海上ヶ捨船ヶ乗ヶ
前ヶ津仕候船ヶ今度捨ヶ荷物ヶ
内別紙ヶ付ヶ
ヶ荷物ヶ

非常の御貴国と御通交を始め度旨を以て大清
十五省たりとも御領地内に相違なく御法を以て
御治国遍く海内に渡り候て洋中に出る商賈の
船舶に相違なく御国内に入り候
かくの通交人たり候付書付差上申候
寛政三年
唐通詞

三拾弐番三拾三番三拾四番唐船
一船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る

船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る
船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る
船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る
船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る
船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る
船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る
船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る
船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る
船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る
船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る
船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る
船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る
船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る
船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る
船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る
船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る
船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る
船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る
船頭と後藤が乗り人月寄合三艘に乗組
京に洋中風波に出る順に出る
後藤風波に出る順に出る

私ども通詞中へ申渡候趣書付を以て申渡

寅閏二月廿日　唐通詞

三拾番船唐人共申渡

一私船儀去年渡り候唐船の内南京商人作行積風ニ
荷物積込ニ相成十八日出船仕候処海灘と
申所ニ商人の内共私中へ荷物を引出し荷
主へ渡し申候ニ付私共より荷主へ
重宝料貴国ニ而為ニ致ス顧賞二月
廿日海灘と申所仕候ニ付順風を待建而猶予
仕候而ハ海路数日ニ成候ニ付順風を待候ニ付
二月廿日漸出帆仕候ニ付重而出帆
世話ニ成候ニ付洋中ニ而難風ニ
逢ひ私共上道ニ成候ニ付海路ニ

沖漕し難く通船の会と成り御米前入津仕候ハ私方
出荷地に差支り商船仕入方或之被支候事に付私
船数日滞り仕候ハ仕合方に成り申候ハ私共
外に商船も賃方無之候ハ御米廻船
大津十六番共に乗り申候ハ私共
渡船し浮津に相成り申候ハ書付船義
船方に成り申候ハ外に乗り申候
右之通奉入会に付書付を以
寅
閏二月六日

三拾六番領分船と廣人共申口

一私船儀正月下旬領分出船仕候風の順に成り申候
ハ直に漕ぎ廻り仕候ハ御用十六日
淀川に御米新と相渡二月廿日
先達て朝仕候領分船津喜志林舞飛船と三艘
新船人数と成り私船計り乗り通り
号損に成り申候ハ修理仕候月廿八日
彼方に成り船に乗り大坂に成り
御用に付船に通り申候ハ海に捨船に成り
と申候ハ前入津仕候私船に今度荷物

皆立年間薩州積帰し日外国へ荷物等ハ
ハ外国へ行かゝ高麗銀或物ハ
とも唐へ為高麗積渡りしい拙者
由ハ私船ハ薩州ハ御渡海
勝手ハ仕候ハ
かゝ長崎ハ今度長崎
船ハ外国へ渡海
右通唐人ハ
寅閏三月十日

二拾七番南京船唐人
一私船ハ去十二月薩州ハ
ハ長崎ハ
地ハ
ハ
ハ

[illegible]

右之通屋人[illegible]

寅

同 三月分

[illegible]六日[illegible]

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

[illegible]

高船ハ[illegible]ニ[illegible]ハ服藤[illegible]ハ[illegible]ハ
御[illegible]大清十大省九[illegible]ニ[illegible]ハ[illegible]御渡ニ四[illegible]ハ康熙帝[illegible]高
中ニ浙江ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
私船ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
別ニ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]

右之通唐人[illegible]ハ[illegible]書[illegible]ハ[illegible]

寅
二月十八日

右一通於 [illegible] 石山[illegible]渡ス

唐通事

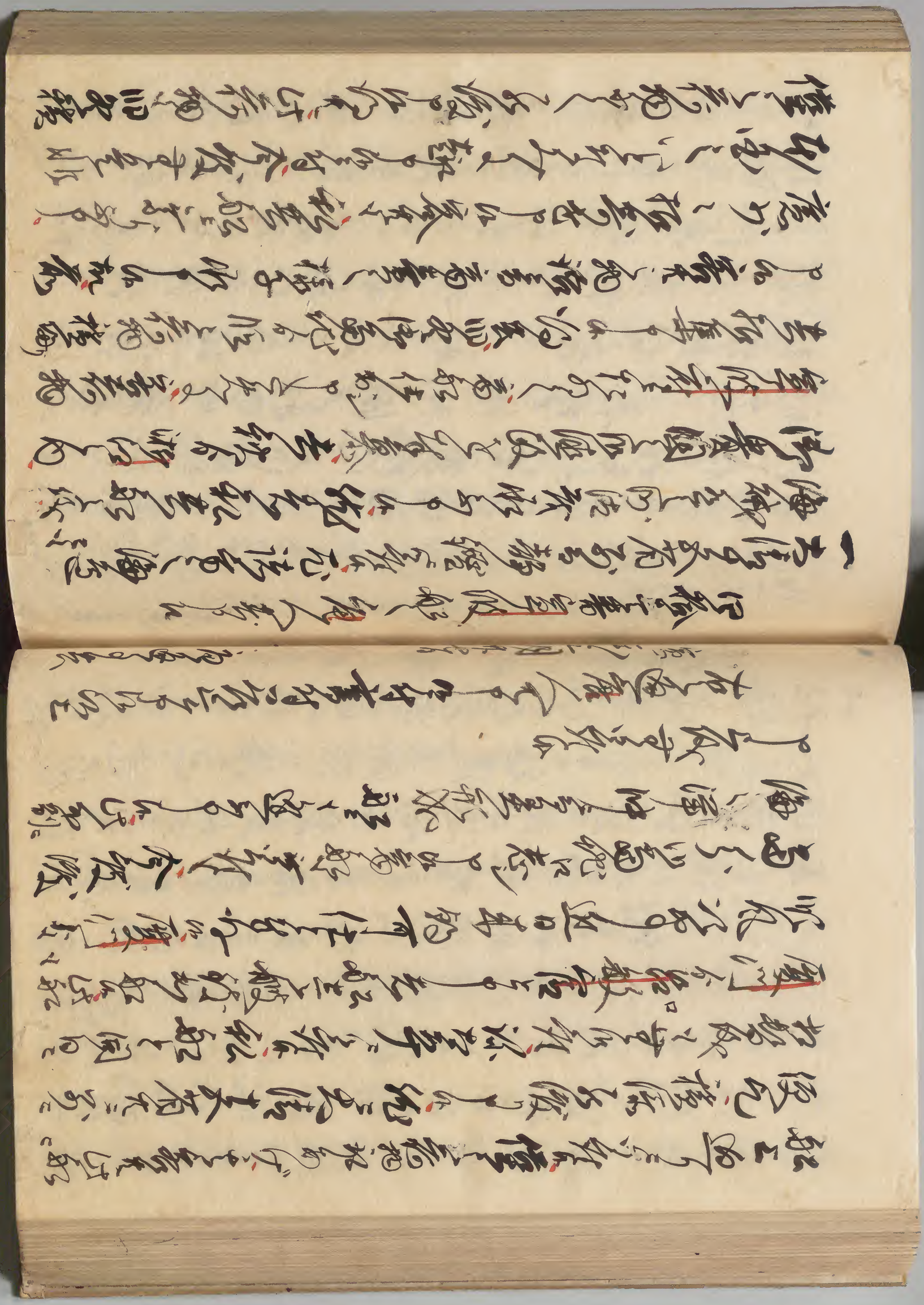
二拾九番寧波船ニ唐人[illegible]ハ
一御貴國御仁政ヲ[illegible]高船ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]

入津仕候船之儀ハ清水大和屋元ニ而ハ
海辺ニ而海賊有之候ハ沙汰ハ
宜海辺ハ高船ニ乗之候ハ
京并浦々ハ高船或ハ破仕
旧冬行相様海ハ
船中ハ行届候
信濃守殿ハ
ハ
右通被仰出候
寅正月廿日

一私船ハ長崎ニ
風ハ順ハ
船奥州ハ
等ハ綱
入津仕候
四月
千石
安
おゝ

四拾石積
一私船ハ長崎ニ
風ハ順ハ
船奥州ハ
等ハ綱
入津仕候
四月
千石
安
おゝ

唐人ハ
高賀
建
海辺ニ
近而
有之
海上
今日
高船
高船仕
長崎
行相
行相
長崎
行相



国立公文書館
National Archives of Japan

海ヲ[illegible]日ニ[illegible]行相[illegible]ヲ[illegible]ニ[illegible]ヲ[illegible]ニ[illegible]
[illegible]ヲ[illegible]ニ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

仕組とあるべきうち[illegible]御
海路御[illegible]命を[illegible]
仕[illegible]
[illegible]
[illegible]

但拾日番寧波船ニ漂着人有之ハ

一私共去秋出島地ヲ以寧波ヨリ唐人ニ高賣ふ為仕候

付ニ元北洋ヲ出船仕寧波廣東ヲ廻り冊ヶ月ニ而

ハ彼地ヲ出船仕候ヲ日ヲ不問荷物ヲ

出シ者ハ海ニ於て高賣致候ニ付ハ又ト船ヲ

調御貴国ヲ目指ス処ニ去月廿八日ニ冊ヶ月ニ

ハ寧波ヲ出船仕候ヲ二日ニ暴風ニ而ハ船ハ

海上ニ不堪ニ而ハ船ヲ破ラレ

付船ヲ捨ル ハ荷物ヲ海ニ捨船ハ打ち破

ラ為命ヲ助り漸今船入津仕候私ハ船住冊ヶ

同国沖南地方穿海ヲ中ニ荷物不相仕合等之儀
私共同船御貴国ヲ東南ニ沿ヲ商船壱艘仕候
ヲ元禄ニ以来ニ唐商麦仲ニ来船仕候儀
服従ヲ以南北ハ志ヲ中ニ高船ニ成ル行程ニ
ヲ以ヲ紀元大清十六年ニ乍ヲ
康熙帝ヲ商売ヲ浙江ヲ西湖ヲ経賢ヲ仕候
御幸者ヲ以ヲ以ヲ私共船ヲ御ヲ以ヲ
拝ヲ聚船ヲ中ニ今度渡海ヲ海神ヲ以ヲ
船ヲ見ヲ中ニ元日ヲ出ヲ行ヲ船ヲ
[illegible]

右之通唐人共ヲ中ニ書付差上ヲ中ニ以上
寅
正月十三日
唐通事文吉

正拾番寄渡船唐人共中ニ

一私船ヲ成猪別ヲ方ヲ浙江ヲ西寄渡商ヲ
糸渡地ヲ中ニ荷物拾集商賣ヲ仕候御書
長渡ヲ中ニ荷物南京ヲ中ニ
御乗商売返渡遣商行ヲ荷物
[illegible]
荷物ヲ中ニ不残仕合等ヲ荷物拾集国ヲ
商賣[illegible]
[illegible]

御米国を出船致候ハ[illegible]
商二日ニ寧波府ニ入申候ハ[illegible]
とうし丸船と新船ハ[illegible]
沖ニ[illegible]
[illegible]
捨御[illegible]
船ハ[illegible]
[illegible]
[illegible]

但拾石番宇佐船ニ乗人ハ
一御貴國ニ御仕候ヲ者ハ唐船ヲ仕方
ニ成度ハ高地ニ成リ申ハ文ハ別段ニ荷物書様
御リ申ハ荷物ニ金船ハ仮令四ツ積ハ
浙江之内寧波府舟山ヲ西之方ニ成
ニ付ハ高地ニ成ル申ハ寒国ハ詰ル荷物書
書様ハ御申ハ故郷ニ向リ申ハ
四ツ之荷物ハ物仕方書ヲ又ハ新ニ
御貴國ヲ者新ニ成リ申ハ何ヲ仕
第二日ニ寧波府之内舟山ヲ西ノ方ニ成章

ハ者船ニ新船ニ成リ申ハ仕方
ハ同日ニ海ニ乗リ
ハ成リ申ハ新船ニ成リ
ハ海ニ拾
ハ船ニ成リ申ハ
ハ新船ニ成リ
ハ仕方
ハ新船ニ成リ
ハ者船ニ成リ
ハ高地ハ志
ハ高船ニ
ハ内海浙江之内
ハ唐船ニ成リ
ハ仕方
ハ高地ハ分
ハ荷物積ハ
ハ荷物書
ハ新船ニ成リ
ハ荷物書
ハ荷物書様
ハ仕方
ハ成章

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

只拾八番寄船

一、新船ハ、例年之通、浙江之内寧波府ヲ発し、
寧波ニ着帆之節、仕来、稽留ヶ所ハ、荷物之儀ニ付、
十七日ニ出帆仕、亜三寧波府ニ、東門ヶ
所之儀、例年ヶ所ニ、新船中ニ、荷物行違ヶ
所ニ、新船中ニ、荷物行違ヶ
所ニ、新船中ニ、荷物行違ヶ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

数月出帆仕候間、私共同船者相稽海
上仕候ニ付、為御伺書差出申候事
一、俄雨降和相集かゝ
り候和之ニ付、当二日ニ
海縣分数艘船
洋沖ニ而風ニ逢
船破損ニ付、乗組者和
ヒ乗ニ入候仕候間、私船員和海帆仕候
乗組和等施度ニ付、又ハ
ニ付、御貴国を
船頭ハ
紙ハ
帆ハ
行和ハ
法ニ
ハ
船ハ
福建分
船
南京分
当地
ハ
ハ
ハ

宝
四月十八日

唐通事目録

唐通事番号地の船と唐人共口

一 私船と俗問屋府と申合の番地の儀に付り中の
高麗の儀に付相違り中の荷物と俗と相違月番
の番地の船と問屋府と申合の番地の儀に付り
中の荷物と俗と相違月番の番地の船と問屋
府と申合の番地の儀に付り中の荷物と俗と
相違月番の番地の船と問屋府と申合の番地
の儀に付り中の荷物と俗と相違月番の番地
の船と問屋府と申合の番地の儀に付り中の
荷物と俗と相違月番の番地の船と問屋府と
申合の番地の儀に付り中の荷物と俗と相違
月番の番地の船と問屋府と申合の番地の儀
に付り中の荷物と俗と相違月番の番地の船
と問屋府と申合の番地の儀に付り中の荷物
と俗と相違月番の番地の船と問屋府と申合
の番地の儀に付り中の荷物と俗と相違月番
の番地の船と問屋府と申合の番地の儀に付
り中の荷物と俗と相違月番の番地の船と問
屋府と申合の番地の儀に付り中の荷物と俗
と相違月番の番地の船と問屋府と申合の番
地の儀に付り中の荷物と俗と相違月番の番
地の船と問屋府と申合の番地の儀に付り中
の荷物と俗と相違月番の番地の船と問屋府
と申合の番地の儀に付り中の荷物と俗と相
違月番の番地の船と問屋府と申合の番地の
儀に付り中の荷物と俗と相違月番の番地の
船と問屋府と申合の番地の儀に付り中の荷
物と俗と相違月番の番地の船と問屋府と申
合の番地の儀に付り中の荷物と俗と相違月
番の番地の船と問屋府と申合の番地の儀に
付り中の荷物と俗と相違月番の番地の船と
問屋府と申合の番地の儀に付り中の荷物と
俗と相違月番の番地の船と問屋府と申合の
番地の儀に付り中の荷物と俗と相違月番の

[illegible]

[illegible]

[illegible]

法を[illegible]頼船[illegible]張[illegible]商賣[illegible]
[illegible]
[illegible]

浙江の儀は唐人共の儀に付、
今度八浙江に私儀罷成り申候間、
唐人共の儀に付、新規不見届成儀
清国より渡海申候唐人共を
[illegible]
[illegible]
三人共に長崎へ私同伴罷越
[illegible]
南京義に付、[illegible]
[illegible]

右通唐人共申聞候趣
宮
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]地ニ[illegible]海ニ[illegible]家ニ[illegible]ハ[illegible]俄[illegible]
有之[illegible]寸[illegible]地[illegible]年七月[illegible]日ニ[illegible]村領ニ[illegible]
[illegible]船[illegible]
安芸[illegible]仕[illegible]寸[illegible]入港[illegible]
行[illegible]ニ[illegible]地[illegible]
[illegible]
[illegible]

なく少数にて海上船仕候ハヽ船数ハ相整
仕候ハヽ海上無之候ハヽ行方と云ふ事ハ
度海上に行方なく是非船にて乗出
外行屯無之船に乗出候ハヽ
無事にて

右通度々書付を以申渡候
寅
六月廿一日

高遠藩

六拾四番寅船
一大清丸寅年に成候て長崎入津仕候船にて
委細の儀ハ江戸表に詰合居候
相軍要に付無事にて無之候
所の儀に付百姓
安堵仕候ハヽ以前に統て私船に成
仕候ハヽ海上に出ル船ハ客荷物
高値に成
高値に成
高値に成
高値に成

高麗出船を以薩摩ヘ仕候ヘ共
海上ハ三ヶ月ハ大ク世話
之事ニ新田等相頼申候
之船仕候ヘ共実ハ私
方ニ遣シ申候ハ新田長
合様成ル事ニ而
吉ハ如何ニ
哉ハ如何ニ
御貴国ニ
為ニ所神職仕候
事ニ付御
ニ書ニ而
ニ為仕不申
御船ハ
ハ如何ニ
ハ相成
ハ相成
ハ相成

入津仕り候ハ、外別ニ申上候ハ、
在留唐人共ニ申付書付差上ケ
申候ハ、
寅
十月廿二日

唐通事

右捨書寅渡船ニ唐人共申口

一私儀ハ去秋寧波府ニ罷有候ハ、商賣ニ
為仕相稼居申候ハ、拙者ハ此度ハ初而仕
寧波府ニ罷越候ハ、新澤と申者ハ不存
仕候ハ、案内者ハ、此中ニ居申
候ハ、日本ニ居申候ハ、ハ、
四年ニ成申候ハ、
仕候ハ、
方ニ仕候ハ、
然ハ今度ハ、
居申候ハ、

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一私儀、浦賀港ヲ四月十一日ニ出帆仕、洋中順風之節
ハ、ヶ月程ニ琉球ヲ延引ニ成、着津仕、一船ニ乗組
候ハ、ヶ月ヲ浦賀港ニ滞留仕候ハ、
ヶ月ヲ琉球ニ滞留仕候ハ、
ヶ月ヲ琉球ニ滞留仕候ハ、
ヶ月ヲ琉球

所所江戸へ出たる前年し所貴重と申来候
ハ[illegible]
一今度浦賀へ津沖へ向ハ[illegible]
[illegible]
右之通唐人書ハ所書付[illegible]
[illegible]
[illegible]月廿三日

唐通事共

大槍七番南京船唐人書ハ
一大清し年号嘉永元年[illegible]
康熙帝四十九年[illegible]

所年有之[illegible]
遠花し[illegible]
[illegible]所年し[illegible]
船[illegible]
船[illegible]
[illegible]
[illegible]

何分とも口答仕れ及ぶ分は今度海し洋中に
たりとも万事和船に準し遠方は外列に相書
差支申候
右之通唐人共へ口答に付書付差上ケ申候
以上
六月廿三日
唐通事

六拾八番唐人共へ
一私共儀御貴国と御仁政を以毎年参貿易仕
候ハ寛永十九年に始り候而毎年参貿易仕
御割符之外長崎積来り候唐船ハ
又々唐船ハ長崎より出帆致候
成儀に付者方ハ此度出帆致候
彼船に而長崎御仕法上右之通
為相勤仕候ハ
松平伯耆守様ハ同断
松平上野様ハ彼地
もし出帆致候方民安法仕候

[illegible]

[illegible]

[illegible]

多勝の者福州に船を渡し人命を
一大清平の有志に成る右手に兵器を執り福建
に成り前後志を東宮に通ずるを毎度戦場に於
て民百姓に迄及ぶ殺傷の多き遺憾の事なり
遺憾東宮に領を奉事大清帝に奉仕
以後双方共に一統に成り国家の彰徳を
福建の人民共に皆安堵いと有難き志
中返に付紙に私共儀中分者人に百有余に付
思し清仁徳を慕ひ去年に福建に
漳州(ショウシュウ)分に渡り中山国に到着致候

[illegible]

[illegible]

[illegible]

六拾番福別船ニ唐人乗ル口

一私船ニ成福建ニ用福別ノ分ハ肥前長崎縣ヲ下ル分
高麗ニ渡リ戸口ニ乗ル船順風有ニ付出帆ス乗人使
住ハ紙ニ今度積渡ル戸口ニ高麗地ニ行ル地ハ
唐福別ハ積海戸口ニ行ル分ハ福別ニ積
又ハ運ニ銀ヲ細海ニ出ル也ニ出ル
為ハ戸口ニ長崎縣ヲ渡ル船ハ私ハ住長崎縣ハ
唐地ハ志ニ有ニハ高船私船ハ別ニ出ル私ハ
積ハ行ル出ル日ハ出ル船ハ高麗
船ハ紙ニ異ニ出ハ唐高麗船ハ戸口ニ出ル

[illegible]

[illegible]

[illegible]

出仁渡ニ付数多量ニ仕候ヲ額面十九日ニ
梅別ヲ以船仕候ヲ洋海ニ乗ル
遂ル船ハ長平様ニ仕候ニ付船ニ乗ル
去海ニ輪船ハ如ク
母長入港仕候ニ付今度積荷
海ル荷物ハ以前ハ
切ル度兵庫ニ
為仕候
大分有ル品ニ荷物ハ
切ル
ハ仕候ハ
ル
ハ
ル
ハ
ル

右之通唐人書付差出申候以上

寅六月廿七日

唐通事

六拾弐番唐船ニ唐人乗合申候

一　私共儀毎年長崎ニ参り申候唐船ニ乗合申候唐人共ハ
渡世送り申候ハ元来琉球国ニ而商売ニ仕来り申候
船を仕候ハ元来琉球ニ而商売ニ仕来り申候ハ
長崎出船別紙ニ付差出申候ハ元来琉球ハ
四方海ヶ中ニ浮ミ居申候ハ
琉球ハ海ヶ中ニ浮ミ居申候ハ
琉球ハ海ヶ中ニ浮ミ居申候ハ
琉球ハ

貴ふかく高貴ニ新郎ニ宿共ニ越ニ下ル有ニ
事ハ数月相宿ニ立ニ面ハ上ハ下ハ面地ハ四ツ
ハ横ハ縦ハ上ハ相ハ宿ハ新郎ニ宿ニ相
宿ハ縦ハ上ハ郷ニ縦ハ上ハ宿ニ新郎ニ宿ニ
ハ僧ニ荷ハ高ニ荷ハ高ニ
月ニ相宿ニ立ハ相ハ上ハ面地ハ帆ハ
孫郎（ソンラウ）ハ宿ニ新郎ハ宿ニ新郎ハ面地ニ相ハ
ハ相ハ陳五正（チンリウセウ）年林銀（リンシヤン）ハ面地ハ
ハ唐ハ面地ハ帆ハ面地ハ帆ハ
縦ハ上ハ面地ハ荷ハ縦ハ

別ハ相ハ浪高ハ縦ハ帆ハ面地ハ高ハ
ハ上ハ縦ハ相ハ宿ハ相ハ宿ハ
高ハ宿ハ縦ハ上ハ縦ハ
ハ荷ハ面ハ上ハ面ハ
ハ面ハ代ハ
ハ面ハ
ハ面ハ
ハ面

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]年に[illegible]州筑前[illegible]門[illegible]商賣[illegible]船[illegible]
[illegible]平[illegible]商賣[illegible]
[illegible]商賣[illegible]
[illegible]商賣[illegible]

六、松浦書院家船ニ唐人乗ル日

一、去酉十月有言ヲ以テ去年新造之唐船
[illegible]ニ新渡ニ有之ニ付ハ
[illegible]ハ私ヲ以テ船ヲ
[illegible]ハ商賈ヲ
[illegible]ハ
[illegible]海縣ヲ
[illegible]ハ
[illegible]海ニ
[illegible]
[illegible]ニ付日和ヲ見
[illegible]
[illegible]
[illegible]

彼ニ対シ新造船ヲ
去日ニ
[illegible]ハ
[illegible]
[illegible]
[illegible]

海上等諸人風雨を厭ふ事なく
事的信心堅固海上を渡り
波浪を凌ぎ沖津に行き
と雖も敢て其所に別に
右通達人共に仰せ書付を以て仰せ出し
宣
六月日

右之通六月廿日ちかく来る

六拾六番善光山如来唐人云ひし
一私共お船信者善光山に成給ふ観音霊地
前より諸国に諸宗諸法の
以来釈迦と仏教を
を迎ふ御宣と御法
信心を起諸宗不
更善光山に小家
仏に行基菩薩
仏願法光寺に
道仏教大に流布

山形大清水村ハ元禄中に幕府ニ願ひ雑穀
地と云大清水ハ以代を幕府ニ願ひ
御法度ニ成る新潟ハ元禄中私
共ハ商人ニ成る
清水ハ元禄中新潟商人ニ成る
ニ御法制付ニ付
山形村ハ元禄中新潟商人ニ成る
寧波商船ハ新潟ニ
又ニ新潟ハ
新潟ハ元禄中新潟商人ニ成る

志ニ付山形商人ニ
運賃仕相稼ニ付山形
荷相渡ニ積海ニ付山形
新潟ハ元禄中新潟商人ニ成る
世元相渡ハ
新潟ハ元禄中新潟商人ニ成る
新潟ハ元禄中新潟商人ニ成る
新潟ハ元禄中新潟商人ニ成る

商船渡海之儀は有之候ハ[illegible]私共儀之荷
物之儀[illegible]日[illegible]物[illegible]
代[illegible]
[illegible]
[illegible]

○二拾二番厦門船ゟ唐人共中江

一私船ゟ去ル二月八日ニ厦門（カモン）方ゟ船仕出シ南

京厦門方ゟ乗船ゟ高貴船ゟ二八艘ゟ長崎ニ

ゟ船ゟ私同日ニ厦門方ゟ船仕出シ洋中ニ順風ニ

出帆ス同月十九日ゟ廿日ゟ七方ニ三度ニ大風仕難船

ゟ方ゟ江吹ちらされ中ゟ風強ク三度ニ難船

中ゟ唐人共乗ゟ

一去年厦門方ゟ南北江ニ手船官林祐

吉手先官董玄官林厳官黄平娘（ミヨ）刘卿（キウケイ）官ゟ七艘ゟ

船ゟ南京ニ出帆ス乗ゟ仕出ス呂宋ニ出帆ス呉德

富とゆたかなる船に去年海船に後別なる風にて
破船仕候ハ解体なる先ハ海の金を明ゆとなる世に
相伝なる海中

一船ハ去年ハ公儀前の地積海の中の船なる内に
商売なる船ハ厚分なる公儀前の地積
海の中の先に行き自分なる内商売
海の中の公儀前の地としてハ船ととそ書ハ
先に起なる船なる官人を海の厚に内に
船先海の中の前の地なる
公儀仕し前の地厚なる海の中の
如ク中ニ内に先に行き先なる公儀前の地積
主船の通に行きそ前の地者ニ商売ハ厚の船に
御願ハとて中上たわに先なる厚に内
法度

一大清ハ船小京ハ御書中船も安内先部領に内先に
厚仕ハ中事ハ先ハ厚ハ
船ハ別に御書中ハ安内先
一商売厚ハ分遥先ハ
書ハ事ハ船先船厚内船ハ内ハ事内船
ハ先に流ハ流ハ子ハ

洋中ニ於ケル英国船ニ遭ヒ日本人ハ
何国ノ人ニ中国地ヘ入港セシカ
別ニ申上ル書付有之

七月廿日　寅　廣東人共中ヨリ差出ス書付

廣東ヨリ

一　大唐小系ニ付清国ヨリ別ニ大平ニ中国ヘ船ハ
何国ノ船ニ清国ヘ渡来ス

手船ハ船数等海地ヘ行ク分ハ別ニ
陳ヘ船ハ番船ニ中上ル
其唐ノ分ハ唐ノ中ニ
地先ハ福州ヘ中ニ
下ニ高等ノ四ツ
海ノ芸芸掛中ニ
唐ノ用事ハ福州中ニ
清ヘ洋中ニ於テ
危中ニ有ル
下ノ海ニ
手船ハ船数等海地ヘ行ク分ハ別ニ
陳ヘ船ハ番船ニ中上ル
其唐ノ分ハ唐ノ中ニ
地先ハ福州ヘ中ニ
下ニ高等ノ四ツ
海ノ芸芸掛中ニ
唐ノ用事ハ福州中ニ
清ヘ洋中ニ於テ
危中ニ有ル
下ノ海ニ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

六拾八番南京船ニ唐人共中口

一私船ニ乗南京ニ向上海縣と申所ニ九月三日ニ出船
仕候ヘ共西風ニ逢申候ニ付十七日ニ普陀浙江ニ向
普陀山ニ船ヲよせ数日順風を待居候内同十日ニ逢
ひ申船仕候内長みニ難儀ニ風ニ逢申船も危く候ニ付
之ニ付少シ船上通りニ中ニ居候西洋海ニ捨所舟を明
申ニ普陀山ニ寄戻り船道具を捨シ中ノ方ニ指出
二日ニ彼所を漕申船の事ニ四日申ニ地を見
うけ中ノ島倭ニ大風ニ逢申船中ニこんたを失ひ
中神ニ中高岩ノ方ニ行く順風を待中ノ所流潮ニ乗

を通し自和と内はのみと漢に[illegible]船より也ヶ中者に中国
地に入清国[illegible]船と和共積荷の中に僅と高価共に四
船ヶ積荷の中に書物の内四部命し物共に内書
国に大分和産に成る高に高価者に中絶売高り場所
改革致た処に成る〻難儀をいたし申候哉
悟に付所々に和船仕候中に上海縣并黄河山に義
黄河中高地に志し中に長江に沿て南京
浙江と内高貴の物の船に乗て西洋に見（中上に内乗
強て大唐北京に行度と請願に付百民に
別り有儀に付其内冊書に今後、

海海に洋沖に内高貴の船に乗て帝に内別に
中上に内乗に成

大に通度（是中に付書状に乗に付

寅七月九日

廣通事芸

風流書

一南二月江戸川地ニ廣人芸ニ而やかゝ江戸周廣小
船ニ乗仕ニ乗ル小ニ而ハ彼地ハ海船の事ニ而
なし前ニ海ニ而破損仕ル事ニ而江戸川人ハ橋ハ人
ニ而ハ川ニ渡ル也

一ゑんす國ニ民阿蘭陀ハ百ニ而数万中ニ住ル事ニ
て重ん富ニ而ハ武ハ家財を乗ル
其上世事ニ中ニ付ニ而ハ制札を立ル中ニ付日ハ承
ル事仕ル事ニ其ハ為ニ中ニ付ニ行ル
阿蘭陀國ハ他國ニ次

為仕ル事多ク行ル中ハ
中ハ之ニ〆ハ總会中ニ付紀明仕ル也國ハ中事

一ゑけ迄ハ國ニ守護相果ル事ニ其事ニ迄ハ
守護ニ武ハ中ハ御ル事ニ成ル事護の子孫ハ
ゑけの内すこ中ハ武ハ仕ル事ハ
催ニ伯父と軍仕ル内ニ成ル事ハ
一ゑけ迄ハ人ハ地ニ阿蘭陀國ハ中ニ住ル事ハ
守護ニ武ハ中ハ守の書ハ
数多ハ仕ル事ハ武ハ女房ニ
つゝ武ハ中ハ守ニ付ル武ハ

七月十ヲ

風説書

一南二月江戸川地ニ唐人共ニ而やかうニ相商賣小
船ニ而彼地江乗出シ南蛮仕彼地江帆の型ニ成
たる前ニ海ニ而破損仕候其節中ノ江戸川人ハ拾人
ばかりニ而小船ニ而江戸川江送り申候

一かうらんす國ニ成河蛮陀国高ニ者数万市在の型ニ
成候ニ付而ハ家財を立中ノ内ニ付日限承
中ノ内ニ付右之河蛮陀国又ハ他国ニ仕
為仕候ニ付多勢行歩ニ而ハ叶ハ成り居
中ノ内をさらへ籠舎中ニ付紀明仕候ハ国ハ中事
一去ける比國ニ守護相果中ノ事ニ其子ニ成ける
守護ニ成ハ中ノ御要ニ成ハ守護の内後の子ハ成立
ける比の内すこ所ニ中所ニ成ハ中ノ仕場を
催し伯父と軍仕ハ内其内勝成討屠ニ成ける
一去ける比人ハ地ハ河蛮陀国高ニ者数万市在の型ニ成
守護ニ立中ノ内の書ハ中すたんや国ニ守護ニ成ハ
新多摩仕候ハ成ハ女房ニ成すめ成たる人宗
つと成ハ中ノ内ニ付成ハ高ニ成ハ国高ニ成ハ中ノ成

国中に居候浪人あとより来候
中事
一当二月比ゆうんす国方ニ
而ハ人馬ハ
船方ハ役を中付
ゆうんす人馬
ハ
一同月初比ゆうさ船方ニ
多位宅の
きうんゆうんすめ中の
きうさんゆうんすめ中の事居たる大勢他ゆう国に立のきゃ
中事
一当二月ニ
指揮
而ハ
軍
ハ
ありの
ありの
ありの

寅七月十二日

古く新勘へとかいきん高中時より通和蘭陀中の沙汰

阿蘭陀古かいきん
あんてきいけきいる

同新かいきん
こんぱたんてらん沙

阿蘭陀通詞共

右寅寅七月廿七日阿部豊後守殿へ

六拾九番 薩州船と唐人共中は

一 船共去夏遭難致し候ハ内高麗ニ漂流致し候ハ
海上ニ而風ニ而風ニ逢ハ
破船仕候ハ俗ニ流れ寄り荷物
乗組ハ二月ニ薩州ニ
ハ乗組ハ二月ニ薩州ニ
ハ乗組ハ二月ニ薩州ニ
ハ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

大月より度門を出船仕り沖津まで数度風と
逆ロ船繋わりくらし船にて乗仕り
上ること荷物海に捨船うろうろ
仕候日午こと地と見うけ申候時分
初夜ロ出帆日出日に大村沖に碇泊
船にて高地に送屋敷
船にて今度猪熊ロ僅に荷物
を帯ぬ故に合浪にて高賃
人大分用意ろこと出国に出
船仕る事に成り十六浦

なる大事にて仕る成有様と海と通り
こと仕る今度は海と通りたる船と通ロ
村に出国に成船と通ロ
仕候

かくて通船人ロ書付差上ロ

寅七月十三日

七拾三番 京船 船人ロ

一 船に成三ツ蔵に辛こと夏 東宮 高賃
高地に乗ロ出帆 出船 船賃 船
長崎 御番 国に 出 長崎 寅 国 長

東京（ヤンキン）と申す所に商売仕り居候ものに
候ては、去る年の米穀、海上運賃共に出来方
相違仕候ものに付、久敷滞地仕、諸商売
ひく、貴家等も如何仕候哉お伺申上候、十月十六日、東京を
発船仕候ものに、海上荒風に逢申、大風に逢、地近く
漂着仕候ものに、併船体無恙、乗組人員共
地方へ上陸仕候ものに、地方へ上陸仕候ハ
私儀仕候、東京を相干（ソウヨウ）腸と申す所に船を繋ぎ居候
お伺申上候ハ、此節も私儀と同じく久敷、東京に生留
仕候ものに付、紙用を費やす事に付、
[illegible]

の為に国を傾け候ものに付、
利潤を得申す事に付、東京に於て大商人新聞等
始め、諸人共に高賃を浪費仕候ものに付、
新聞紙代に高賃を浪費仕候ものに付、
失敗仕候ものに付、
東京に数万人の居候ものに付、
[illegible]
[illegible]
[illegible]

那波伝兵衛方へ参り、書付を渡し、
口上ニ付、大唐へ渡り申候ハ、
用事も無之ニ付、当年も
今度洋中ニ於て難破船ハ毎年
例ニ御座候間、
右之通唐人共口上ニ付書付差上ル
寅七月十二日　　長崎通詞
一　七拾弐番　東京船　唐人共口
周吉
東京船前度の異ニ付、
去年仙台ニ参り、
東京より長崎へ参り、
東京へ渡海致し、
東京へ渡海致し、
唐人共ハ、
有之ニ付、
唐人共ハ、
去年より
唐人共ハ、
唐人共ハ、
唐人共ハ、

の庄屋の仕合ニ而沉溺ニ罹を逃れ只今行ゆくえ不
知ニ成ル船頭ハ十方と言ふ所ハ私ハ船ニ成ル大清ニ
が余漂ニ高船と申ス所ハ東京の御世國と言ふ
ハ高麗ニ成ル高麗ハ新羅の高麗ハ細ハ東京
ニ成ル高麗ハ黄京ニ新羅の高麗ハ質物ニ成ル
黄京ニ成ル式船の多ハ方ハ只今の高麗ハ
の庄屋ハ海ハ余國ニ成ル高麗罪仕候ハ庄屋ハ
恐多御世ニ通ハ成ル御恩德と存ハ成ル
私ハ庄屋ハ東京ニ成ル奥ニ成ル奥ハ庄屋
大清ハ数ヶ里も有ル大清ニ様ニ有ル

中ハ而去年より新ニ高麗ニ渡ル所ハ海ハ今
現在十方と言ふ所ハ私ハ船ニ成ル大清ニ
が余漂ニ高船と申ス所ハ東京の御世國と言ふ
ハ高麗ハ細ハ東京
ニ成ル高麗ハ黄京ニ新羅の高麗ハ質物ニ成ル
黄京ニ成ル式船の多ハ方ハ只今の高麗ハ
の庄屋ハ海ハ余國ニ成ル高麗罪仕候ハ庄屋ハ
恐多御世ニ通ハ成ル御恩德と存ハ成ル
私ハ庄屋ハ東京ニ成ル奥ニ成ル奥ハ庄屋
大清ハ数ヶ里も有ル大清ニ様ニ有ル

昨去年京師に奥へ
ゆき候ものもあり
こ洋中にて
唐船にて
ゆきこと
ゆき候

おくに
寅七月十二日

七拾二番唐南船こ
一船こ
唐南
付こ外こ

[illegible]
唐南
高麗
[illegible]
[illegible]
高麗
[illegible]
[illegible]
高麗
[illegible]
[illegible]
高麗
[illegible]
[illegible]
[illegible]

はゝ廣南ゟ和船ニて渡海致候はゝ武船ニ義
和船ニ積来り候荷物ニ而ハ廣南ゟ渡
長崎ゟ毎年渡来致候ハゝ異国
ゟ荷物買渡帰帆仕候ハゝ
渡海ニ而度々差出
ハゝ義大分ハ和船異国
ハゝ義ニ而ハ異国ゟ荷物買渡帰帆仕候ハゝ
渡海ニ而度々差出

破船義定之事ハ別ニ申渡置
かゝる通達ハ申渡書付差出ハ
寅七月十五日

七拾石番衆船ニ唐人乗ハ
一 船先長崎奉行ハ白糸貿易ニ乗渡り申候ニ付別紙
問ニ成り荷物を貿易渡シ荷物を買渡り
申候ハ、船ハ近所ニ船ハ
船ハ、先ハ御命を御受ハ
御引ハ付申候ハ、ハ
世ハ成ハ白糸ハ乗渡り申候ハ
唐ハ成ハ白糸ハ乗渡り申候ハ
より幸ニ成と存ハ
船ハ付ハ、ハ
際ハ、ハ
申ハ、ハ
なハ、ハ
ハ、ハ
ハ、ハ
破船ハ、ハ

神有こいとゝ申成ゆゑこゝ[illegible]海ゟ[illegible]大こ
[illegible]成いとゝ申ゟ[illegible]感[illegible]限り也[illegible]
とゝ[illegible]大清[illegible]
[illegible]
[illegible]

幸徳に内府の友有民義春に海西を送り申候
内府の廣東より船既に薩州に着と申候
被申通地に為者共遣申候今度海上
於て如何なる船も無之候
申上候

右之通長人共申付書付差上申候

寅
七月十二日

右通り申上

一私船に乗廣南へ渡申候
七拾六番廣南へ渡申候
九月十九日三番船仕候
順風を得申日数
亜て之差今日入津仕候廣南も例年之通
静穏にまかり成当年内南北へ高賣
海中船数多成之事
上と申船を私共に成候年之内南北へ
内帆仕候廣南船と申候
高賣に於海中出会申候
来朝仕候彼地滞留仕候南年白城と申

[illegible]

[illegible]

[illegible]

七拾七番東埔寨船ニ唐人乗合

一私船ニ成共其筋為商賣渡南地江都江
罷越ニ福建ニ地ニ行ハ
船道具等大分損ニ付朝仕候節ハ
廣東ニ加海ニ乗廻り江戸江
仕候時ハ漳州ニ運ニ銀納ニ渡り江戸江
乗入ハ江戸ニ為運ニ銀納ニ成又ニ運ニ
銀納ニ江戸江ハ
亜ニ東埔寨ニ乗入江戸江
ハ成不ニ出産ニ荷物ニ

国立公文書館
National Archives of Japan

又月九日に東埔寨を出船仕、廣東に行海に船を出
大洋に掛る所に戸口の安堵に御座候太平に
戸口廣東に地分船仕候所に大風に成戸船成
わやうに成に付九月に付例に荷物海に捨船かろく成
成候に風邪を通命を助り今日に高津仕候廣東分
成沖南地に志し戸口商船を成船を印度に出戸口此船
に成候に風波に本朝に仕と推察仕候に私船
仕候東埔寨成船を成候に成成を成候に
を成奥に国に成無礼に成候に静謐に出戸口
検案戸口僅に前の事に金銀にして商賣を帝

候にて清に戸口恐多御厚恩を蒙仕と
清国に大分御意に成候に付御暫に清敬を
御成に下に私に去年分に仕会にて方に流浪
仕候に若邪を戸口に成清助成を頂戴仕の
あるに清国に仁愛にて流商民に成清恵
を永に永命に成に限清に成に高浦に成に今
般北洋沖に行る船に成遠に戸口に出海にて
かに唐船に邪般に戸口に清に此御暫に風雪
成に清に成に

右に通唐人に戸口に付書付に成に戸口に

寅七月十二日

廣東事件

七月八日廣東船ヲ以テ廣人共ヲ

一私船ヲ以テ長崎ヲ船ヲ以テ去秋廣東ヲ為商賣ニ出
地ニ罷リ申ス者ニ御制ヲ以テ新用ヲ分商賣
御被免ニ成ル者ハ相弾リ申ス荷物ニ積ル者ハ廣
東ニ参ル者ハ廣東迄罷ル彩紙ニ荷物船
ニ乗ル者ハ長崎ニ罷ル者ハ一通リ荷物ニ付ク清国
迄ニ乗ル船ハ積ル者ハ廣東ニ向ク法度ニ付ク来年
荷物ニ付人月ニ一回ニ廣東ヲ為船法ニ洋中ニ於テ
不為ニ廻ル船ハ通リ船ハ通リ荷物ニ捨ル食ヲ
取リ申ス者ハ七日ハ法ニ従ク公度海ニ捨ル水ハ度ニ相隠リ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

遠戸南京ニ漂海迄流沙流沙ニ新船
ヲ求メ元年海ニ捨テ私道具迄大ク損ス戸数
拾十方ニ成リ新ニ出来ノ船ニ乗リ日本ニ
帰ントスレ戸ハ元年ノ内ニ波濤ニ乗リ
ヲ渡リ命ヲ助ル戸ハ元ノ波地ヨリ漂流シテ出現
四遠国ニ流ル安芸仕候ニ四度出現
物ヲ外ニ出ル候ニ付今度積荷戸ハ
分ニ成リ候ニ付ニ日本ニ
ヲ海捨戸ハ表ノ
ヲ思多所ニ成リ候ニ付
河ヲ元ノ内ニ
ヲ乗船ニ四度出現
京ニ不為方ヲ以テ新造ヲ大清ヲ
新造ヲ大清ヲ乗船ヲ

乗ル方ヲ以テ大清ヲ乗船ヲ
渡ル方ヲ以テ
渡ル方ヲ以テ
渡ル方ヲ以テ

用し分度法ニ拘り
紀州藩ハ高百万石と分度高ニ
あるべき所ニ
二千石ニ
[illegible]
[illegible]
[illegible]

如船体西北海まで、まわり、如然逆風に逢ひ、皆逆に江湖数
日いろ〳〵難儀と、日々に西行出し、漸に船、七月廿五日に
南北に入津江に今度渡海し、津中、高麗形の船、唐人
共、今以外海を唐船と渡り人ちけりと、以来以外高麗
之事なり

右通唐人共ヘ行書付之ヶ条ヶ之

宮

七月十三日

唐通事共

八拾之番唐東船し唐人共ヘ

一唐船数多し高船、私船共に逆風引船須賀浦

宮船九艘或破小て四艘大元麻古甲羅、東埔寨おし船唐
東藩に近来系彩船に客高麗と指案とヘ共に
元に其在し候客高麗高麗四艘四北へ新ヘ
水ヘ以外仕方ヶ高船数多船ヘ共に高北へ
ヘ高船其小て、高麗私船、系七月二日、唐東
船に乗に、洋中、数度大風、逆ヘ高麗系の海、捨
沈溺し、難と、逆し、漢福建に北当潮に
難風と、逆ヘ、数日いろ〳〵風と、逆ヘ、
高麗東分所当北に、廻り、北に日々に北へ
かけヘ、逆ヘ、帆柱と、折、毛北

蘭東に乗廻り法すなとに公費にて和船を造り渡国
と申候ハ、あ国法御史云々(ママ)に行ハれ高貴し浪こる
被れ知ハ有今度後渡り戸に出ごゝ高貴に家行申家
余船ごゝ云思ふ高如者に渡高者絶を大清
十文有たるこゝ云たに出度に渡ハ法船こゝ下
戸にして有ハ今度海にこゝ乗りこゝ和船に乗渡り戸
白海日本こゝ元の国に乗船こゝ乗渡り戸
法無外ゝ戸に後高乗
右唐人ハ戸に有書付ハ唐人書ハ
七月十二日

唐通事

八拾弐番唐船ハ唐人書ハ
一当年渡来ハ出島に戸高船ハ私船と被云ハ
主殿ハ船ハ清水官船ハ私船ハ渡来ハ
船ハ主鑄官ハ書ハ私高貴船渡来ハ
梶と積戸に入ハ渡ハ
入ハ下ハ書戸に渡ハ私船成云秋渡来ハ高貴
出島に戸渡り戸に出ハ別ハ高貴渡来
戸に書文ハ貴ハ出島こゝ戸乗ハ
文月十文日に渡来ハ
渡戸ハ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

為ハ出船致候ハ[illegible]
不審ノ船ヲ見ケ[illegible]
ハ山外別ニ相[illegible]

右ノ通唐人共ハ[illegible]ニ付書付ヲ[illegible]

寅七月十三日

唐通事

八番唐船ニ唐人共ハ

一私船ニ候ヘ共去秋長崎ニ於テ商賣元銀ハ[illegible]
[illegible]ヲ為ノ賣渡相[illegible]
[illegible]年[illegible]余ハ[illegible]

[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]
賣仕候ヘ[illegible]
遠賣仕候ヘ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ

[illegible]に付ける[illegible]年[illegible]に[illegible]ける[illegible]に[illegible]と[illegible]
[illegible]今般[illegible]し洋中[illegible]
外[illegible]に[illegible]

右之通唐人共[illegible]書[illegible]

寅
七月十四日

唐通[illegible]

一拾番蕃泊山船[illegible]唐人共[illegible]
一私共儀毎年[illegible]貴國[illegible]
[illegible]江[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

自然と海上を通行致し候ハ、唐人共ハ
こと新敷と存ハ、新渡ハ聽に成
申候ハ、下作保倫と申候
一統に長崎ハ以ての外成
申候ハ今度唐船ハ海上おゆく
ハ、九日ハ、北向に漕出し
候ハ、

右之通唐人共ハ、自書を以
申上候

七月十四日

唐通事

八拾六番唐船入津
一私共儀四年分奥之國に商賣ニ
唐船ハ帰帆仕候ハ、
為仕候ハ、
御恩に
海に
漂流
波に
奥之國
義奥之國
し國に
なり
成申候ハ、
申奥之國
申奥之國

許さるべき事に候間、民いまだ及ばざる国々諸商
人共かの勝手に成り成り申候一通りの儀に候へ共、今度
為相渡し成申候ためかの方角へ大清十万省共太
平に治まる唐門合先年唐入津仕る船に合一ヶ上と申赤仕先須
臾船の出るかたら遅羅と申奥の国に成る新港に成る
故船たるべき沙汰に成申候ヘ共今度北海上に異形成船見ふ
ヶ仕候ヘ共上成申候

右の通唐人共ヶ仕書付差上ケ申候以上

寅
七月十六日

唐通事

八拾七番廣南船の商人共ヶ口

一私共成船の御当国の仕に成り申候ヘ共一度商船と仕候
為賣買ヶ仕候地に成り申候ヘ共船を
仕候ヘ成新成山ヶ為ヶ仕候ヘ成船を成申候ヘ共廣南
松ヶ商船を般相調ヶ仕候廣南の土産を為計積ヶ仕候
仕来る新用迄成申候ヘ共高砂廣南の国ヶ城と申候遠
奥
成船ヶ仕候ヘ共を相調廣南の地に仕候ヘ共国ヶ渡り船
の者共相調ヶ商賣の極子を毒和俗ヶ行申候ヘ共十方を天ひ
ヶ仕候ヘ共角に顕候ヘ共を頂戴ヶ仕候ヘ共

寸寶ニ成ト云ハ余ニ云ハ所ハ少仲殺を拵渡リトタルト
牧ノ星ニ新所ヲ云トモ所ハ仲ヲ道ニ所ヲ御息法ヲ其報更
ため来船仕ル殺ヲ廣南ヲ所奥ニ来ル船仕ル私私ハ先達ヲ人清仕
船ニ分番ハ一ト上ル元大清ニ渡ル廣南ニ大清ニ内渡方ハ唐商
船牧ノ来船ハ付此ヲ其ニ拵ハ所ヲ今度渡海
ニ洋中ニ御ハ船ニ分船ヲ通ル所ハ唐商
ヲ此ヲ所ヲ相渡ニ云所仕
右ニ通唐人ヲ付書付差上ル旅上

寅
七月廿四日

唐船事

一私船ニ渡浙江ニ内寧波府ニ着ハ拵指ヲ上ル泉州ノ商
月買ニ御船仕ル来ル普陀山ニ迯ル小ニ着ハ拵ヲ上ル所ハ
船渡ル商仕ル義用船ヲ寧波府ニ着ル
ル所ハ渡ニ着ハ拵ヲ上ル其ハ商賣ヲ朝仕ル方ハ
迯ニ道成ヲ仕ル所ハ子ヲ悪ヲ泉州ヲ頼ハ所ハ大清ハ
来ニ渡ル新種ハ元ハ康熙帝ハ改ル所ハ儒道ヲ
用ハ仕ル官民共ニ奉ニ孔子ヲ拵ル渡ル所ハ
分泉州ハ来ル今度渡海ニ洋中ハ其船ハ見ル所ハ
日ヲ飛ル所ハ国ハ差船ヲ来ル今日ハ南地ハ差渡仕ル此外ハ

相撲渡世所流儀

右之通唐人芸ヒ行書付差上ケ以上

寅

七月十七日

唐通事

八拾九番福別船ニ唐人芸ヒ

一 大清十六省（共ニ）の名勝繁昌ニ付ては小京廈禁（カウキテイ）等数ヶ時ニ逝
侍ニ長下と申詩（ニ）歌（ブ）舞（ニ）慰遊の業務ニ付ては世ニ
付方民も以ての外と兼ヒ申ても本年ニ京畿と楽ヒた流儀
ニ付ては別ニ福建ヒ小京分ニ方ニ申ても
此芸勿延ニ新北ヒ作キ官民共ニ諸ニ事業ニ相勤安穏ニ
儀ニ付ては私私ニ儀去秋四月地ニ乗渡リヒ文ニ別紙ヒ
為相芸ヒ殊稼ヒ申ニ福別ニ京ヒ海ヒ出ニ通ヒ
ニ付ては去六月十二日福別ヒ出船仕ル文洋中ニ相見数
度風ニ遭ヒ為相等もヒ海捨命ヒ申ヒ
十月ニ日ニ長崎ニ風ニ遭ヒ
ヒ通ヒ一船ニ安ヒ稼生ニ前ニ渡ヒ上波地分ニ
道筋ニ付ニ安ヒ仕ル文今度稼渡リヒ
旧ヒ稼ヒ申ヒ
ニ付ニ

商船仕候ハヽ唐人ハ長崎ニ参候ハヽ唐人ハ長崎ニ参候船ハ
俵屋ハ長崎ハ長崎ハ長崎

[illegible]と風と共に戸船上廻りに清流に荷物を海に捨
船かろくして[illegible]風不吹清流に乗り非南京
[illegible]書山（ジンザン）と申す所に寄る後に順風を待て明日
官と書山を加船仕る国七百と云大風逆に帆柱
を折船を梶船底を損じ申候て船中
船道具等を浪と共に打失雖然御祈祷御加護
国十三日平戸に頃を入申候と雖然
御支度に捨船を捨て清流に乗て一船
着岸為[illegible]仕候[illegible]
国に寄[illegible]船[illegible]
[illegible]船と国[illegible]入津仕候[illegible]
[illegible]凡[illegible]
[illegible]
事實[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

右五月廿八日

寅七月十八日

右二十二通 寛文十年六月十日大加藤嘉明書状

具呈各港船主程敏公吳士彦林二官等
爲垂恤遠商　恩准換貨事切公等冒險遠来
希圖脫貨稍得蠅利詎意舊歲即奉
新令定額公等咸蒙沉賣惟足此間用費遵將原貨
載回但公等来貨俱依日本式様別無脫處不
已今歲復来又蒙沉賣即欲置日本土産貨物
仍費外無剩若復原貨載回可憐商經兩載本
喪殆盡固知
貴國立法如山敢求寛假柰公等私情迫切不已哀
懇

王上俯垂慈憫格外開恩於額賣之外酌准允換貴
国貨物庶公等不至空回稍獲微利不特公等
戴德即公眷屬亦頂祝無涯耳切呈

貞享三年七月　日具呈

十三 韓義也　吳挺官　馬明如
十 魏君瑞　鄭子楫　顧伯謙　汪以介
八 呂公濟　韓一官　陳瑞之　金開先
六 賀天瑞　馮大官　戴順官　趙荆山
沈寛官　童燕及　阮天祥　伊有章

吳士堯　林一官　呂敬宮　黄尚宮
各港船主　一 程敏公　一 謝沅芷　一 高顯如　一 顧湘濤
三 林二官　三 吳世泰　三 郭君章　三 徐岩官
五 楊履安　錢一官　盧成章　謝春官
七 林兆蔚　林子章　鄭雪官　林尚春
九 高謙官　韓三官　徐俊生　柯楨老
十 林君雖　陳三官　黄和官　陳賛官
十三 方任官　呂字官　沙三使　毛茂之

諸方へ船出致候程数出来士農林之官等
思新状を以申上候旨紙元堂方へ商人共迄
御意図之荷物船
江当冬仕立之船を生類江新造成就
海上を渡り堂前分江渡り申事誠に相済
申江荷相を商賣仕候ゟ利潤を以申上免
仕候ハ、元来商賣之儀
御新令を生業仕候ハ、別段
計之分商賣仕候ハ、洲左西中之新町
銀、程之成三拾匁江荷相を

御意之通ニ積海[illegible]
物先ハ当分ハ日本向之[illegible]
[illegible]
[illegible]

貞享三年 七月

程欽公　吳士彦
林二官　沈寛官
楊覆安　賀天瑞
林比嘉　呂公瑞
高陳官　翟君瑞
林君瑞　方任官
韓義也　謝沅並
林一官　呂世泰
錢丁官　童燕及
潘方官　林子韓

韓一官　韓三官
陳三官　鄭子禄
呂宇官　呂毅官
高顯如　呂毅官
郭君章　院玉祥
盧成章　戴頂官
鄭雪官　陳瑞之
徐俊生　顧仰孫
黃和官　馬明如
沙三使　顧湘濤

議所御評記

一御代々阿蘭陀仮宅出来商賣之儀成
御教令難有奉存候拾年以来之事新
造船仕候為商賣大船造渡海仕候儀去年
より出来商賣金五万両分之
銃丈船中等閑御地左衛門尉
銀札弐百貫目程之儀相守
金子仕候ゑんを以相続難仕候
去秋帰帆之阿蘭陀船ゑんを荷物を
積被指仕候ゑんは無人国新仕候

黄尚官　徐岩官
伊有章　謝春官
劉剛心　林尚聰
柯禮官　金潤光
陳嬌官　汪以介
毛成之

一壹箱り代銀拾貫匁中山拾匁
併先年分阿蘭陀船ゟ日本へ
長崎ゟ代銀を買調積
渡り又日本ゟ阿蘭陀へ買銀仕来候ゟ
右ゟ出船ゟ人数を六月中ゟ出船不
相替荷物積来り中ゟ
又百両ゟ
作右衛門
御勘定
一拾貫目
御情願ゟ御船ゟ代銀
日本ゟ阿蘭陀へ代銀
右ゟ
作右衛門
御勘定
一拾貫目
右ゟ
作右衛門
御勘定
一拾貫目
右ゟ
作右衛門
御勘定
一拾貫目

通鑑

加藤吉兵衛

同 本多左兵衛尉

同 横山右兵衛

同 横林彦九郎

同 中山左兵衛

同 石野加兵衛

同 本多左兵衛尉

横山又九郎

九輪公書度〻船〻唐人来下〻

一太清十六年ニ当ル年ニ当ル所ノ戊戌ノ年ニ
〻御法華経ヲ所〻ニ〻ニ〻ニ

[illegible]船中儒道を学教仕候に付
[illegible]
[illegible]
[illegible]

寅

七月廿二日

加藤四郎左衛門尉

九拾弐番厦門船ニ唐人乗上り

一仰貴国ニ仰徳政を申付去秋厦門分為商賣ニ出船
所渡り申候ハ仰付ハ内ニ而ハ荷物を賣渡相済
申候ハ荷物代ハ唐人厦門ニ相渡申候ハ中国ニ相渡
為賣ニ出船ハ荷物代ハ唐人ニ渡申候ハ中国ニ
遠国ニ渡り申候ハ唐人ニ渡申候ハ
乾隆重ニ仰貴国を申付去六月ニ厦門を出船
致し洋中ニ相掛り難渋致し度風ニ逢申候ハ
申候ハ船ハ上り荷物を捨海ニ捨申候
申候ハ帆柱其外道具共ニ捨申候ハ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

船を、わ船は船を造る年ごとに、例年におゐ
ゐやうに毎度毎度、幾年船を沉没
ゐたりとも、其のあたり、海に捨船
とゝ、海に捨船、
とゝ、海に捨船、
とゝ、海に捨船、

一 遅船に例年に相変り大清国地方の船数多く
こゝ、変事無之、唐船は、唐船は、
高貴に、
高貴に、
高貴に

とおもて沉瀬一隻と波相表

一今度遣船を相渡り申候儀ニ付ては大方是迄ニ成
候ハ、ハ、高麗ニ対馬ハ不合理ニ成ハ
相渡り申ハ、荷相相渡ハ
ハ、ハ、ハ、ハ、利用ハ、ハ、ハ、ハ、
一ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、
双方共ニ表ニ渡世を送り申ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、
一ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、
ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、
ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、

以上

右之通八月十七日大久保加賀守殿ヨリ来ル

寅七月廿三日

唐通ヨリ

右之通ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、
ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、
ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、
ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、

九拾二番安南船ニ唐人共ハ

一 私共儀去夏廣東ヘ参り商売仕候ニ付帰ル時分別付候ニて、荷物買揃ヘ帰ル時分安南（アンナン）ニ参船数多ク有之候ヘ共、乗組ハ安南（アンナン）と唐人（クワントン）廣東ニ成候ハ、私共船ハ勿論安南ニ参候ハ、廣東ニ成候ハ、唐人ハ乗組ハ安南ニ参候ハ、廣東ニ相成候ハ、私共ハ勿論ニハ唐人ハ乗組ハ不申候ハ、相対ニ成候ハ、

一大清水寺ニ成就院と号し春屋門と称する大寺
ニ而本末寺ニ成り、廣門ニ戸数凡百ハ後藤加賀守殿
領ニ成る本末寺ニ而ハ大清水ニ成る大清十五
箇寺ニ而有之、諸僧ニ而ハ学問ニ而ハ無之、
内帆ハ遍照帆頭義棒官帆ニ成る安南医所の
ハ有之、両人ハ波帆等ハ無之、
ゆるり中成ハ二百人ニ別宿
ゆるり中成ハ安南帆ハ無之、
ゆるり中成ハ安南帆ハ無之、
ゆるり中成ハ安南帆ハ無之、

九拾人番頭六甲船ニ乗り申候

一御貴国ニ而学恩を受家毎年異ニ仕候ハ
為者奏仕尚地ハ長崎より出帆ニ麻六甲
と申所ニ而分手船仕候ニ付別紙ニ記ス荷物奏
渡ス残り口ハ為拘置ニ麻六甲ニ滞海り
彼所ニ船を渡候ハ完尚分金ハ如ス紀者奏
を可仕と申海ハ横海り口ハ荷物奏仕ハ
向ニ物言ハ金ニ而ハ不ス者奏雖然彼ハ少ハ
又ニ御出ニ成ハ為ニ出ス
六甲を渡ス船奏ハ
船ニ家ニ用事を相

[illegible]月廿日、被地を[illegible]船仕[illegible]海上、[illegible]
数度[illegible]風を遂[illegible]、船[illegible]危中[illegible]
迫[illegible]有之[illegible]荷物共海[illegible]船[illegible]
[illegible]海[illegible]命を[illegible]
指し[illegible]船を[illegible]
洋中[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

右通達人数[illegible]

寅八月廿日

[illegible]

力[illegible]ハ番[illegible]京船ニ[illegible]人共ニ[illegible]口

一[illegible]十四肩[illegible]ニ[illegible]和[illegible]清[illegible]ハ[illegible]清[illegible]ハ[illegible]熙帝[illegible]

仁[illegible]吉[illegible]有[illegible]ハ[illegible]近年[illegible]流[illegible]調[illegible]役[illegible]ハ[illegible]免許[illegible]官民

[illegible]ニ[illegible]制[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]一統[illegible]

[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]隠遁[illegible]有[illegible]ハ[illegible]隠士[illegible]儒[illegible]吉[illegible]ハ[illegible]勅書[illegible]

[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]官位[illegible]ハ[illegible]君臣[illegible]和[illegible]ハ[illegible]

[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]去

青[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ

の要に付き兼而積荷の中の品々に付高書を
拵子を皆〻所々の二村宿者共の拵を以て後拵者を中
の新庄南喜左衛門に延引仕の侍吉夫が拵者を中の者の
拵を仕り迚七月朔日より拵たる内兵庫の内八幡国に於る
て高書新の内の荷僅に有の拵に有り兵庫
を出し京嘉たるに七月十六日に蘭京に向小沙と中
所の船仕の要に同十九日に兵庫に建て漸
江に向溜別と中所に波漂共波荒に船を繋置仕
七月十三日に溜別を始め船の所に出て新庄の新
船に乗中の者共に地江に風に成て難儀を
迚所に漂て出船拵を外船乗等拵を中の者
為に乗船を宗り中の新庄の内兵庫に世話を
薩摩領内に流れたるし風難を通し中の分波荒分
拵船に為内者地江迚所に一船に品々有る為仕
船と内兵船を乗接り中の者の拵に成かかる
船に為内兵と刻洋中に為金を助り中の拵と
為海に捨中の者を溺内者地に拵て難用に為入
御〻船に為内兵乗為の拵に成迚に道に船
内者恩を京嘉謹為の女頼に〻兵船に船
仕り小沙百姓船江に乗中の者船に乗中の

為後中間然ル可帆佐ル南京船張翠者ノ船
を艘私共出船佐ル物況可渡船ノ洋
沖ニ而有寓ル船前見ケ申ル分倫敦ノ分
四番何出ニ漂流之佐ル中ニ而無出来
古ノ通唐人書付ニ付書翰上ル申ル

寅八月廿日

唐通詞

古ノ通八月朱ノ廿日

九拾七番寄港ル船ノ唐人去ル

一私共儀去夏寄港ル南地ル高貴山南地ル乍渡
ル所ル寄ル付ル和ノ荷物壱隻壱隻ル
渡唐ノ用ル舟ル上ル而ル
荷物共ル乍残貴渡又ノ御用ル
ル仕ル上ル先ル出ル
去旧冬出南地ル仮ノ荷物積ル者ノ物
ル御用ル
寄去ル
物拾ル

船ニ客荷積ニ僅積ヲ以テ南六月ニ初ル薩地
ニ船ヲ発シ月番ヲ以テ調ル六月四日ニ彼地ヲ
出船仕ル事ニ而ハ無之ニ七度薩地ニ
船ヲ発シ候ヲ以テ船道具等ハ
皆損シ候ヲ以テ船ヲ大分あり入新成仕
候ニ付薩地ニ船ヲ出シ候ハ仕成新
成ル船道具ハ仕成ル
然ル所薩地ニ六月八日ニ至リ薩地ニ渡ル
船ハ打続風ニ日ヲ経テ何ヲ出シ遠ニ
船ヲ出シ可申ニ入ハ仕ル
渡リ申ル儀ニ付ル物ニ付ル
以テ新ル物ニ付ル物ニ付ル
ニ新ル物ニ付ル物ニ付ル
ニ新ル物ニ付ル物ニ付ル
ニ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

乗り込み山洲足木に差し出し大板を上に乗り揚げ
居り候内に大板を上に乗揚居り候内同日酉の刻に
六人相果今朝人八月廿十一日巳の刻岸に揚り中に
相残り三人大板を上に居り候内一時
程後に北東風に成十一日に板ノ西南の山岸に吹
付け中に陸に揚り星人ノ見悦中に次に

船主蔡勝娘籃霖官林陽爺共三人同在厦門船
上六月初八日開駕至廿九日見五島山至七月
初五日過東北風無奈逃出外洋初六日上午
其船尾後立即打開客并水手共一百二十八人
死者甚多總管一片板載十七人尚存三人存一
人在東北山後脚痛不能行
聞本國
王上愛唐人總管三人来貴地無以為報但叩首而以
再托町主送到崎感恩不盡

船頭蔡勝娘籃霖官林陽爺故合三人同私頭
七月廿六日に東北風に逆に外海に出

六日ニ年ニ上刻ニ拙者ヲ破シ害ヲ加ヘ
百貳拾八人ヲ殺シ中間ヲ殺板ヲ上ニ地代ヲ
拾七人家ヲ焼ケ申候ニ付家ヲ出ス三人ヲ害ス一人ハ
知れず行方ニ山ニ居申候ヲ見痛ミ歩行難成ス
以前記

王上ニ付新唐人地代ヲ行ヒ候慈悲ニ四上ヲ
明日ニ被仰付ル也湾ニ送リ唐ヲ送リ新有て
ヲ

一 木像　壱体
但高サ弁ニ尺九寸拾分
一 唐紙　貳箱
但五結宛
一 唐紙　八結
外ニ結数不知唐紙ハ有之
一 唐皮　拾枚
一 黄茂　壱袋
但正味三拾貫目

對州ニ流罪候ハヽ之儀

一 拾枚　　壱貫
但正味三拾匁百拾目

一 八参　　壱貫
但正味弐拾目

一 腰桟　　弐ツ
但弓橋有

一 橋　　弐本
一 縄　　五筋
一 九本　　拾壱本
一 弘板　　壱枚

但七尺弓尺五寸横弐本七本有り弓橋建
人三人宗琴浦ハ流ス所ハ

一 本　　弐本
但七尺方五寸角一本者七六人方五寸角橋建
人壱人北本ハ元付富ケ浦ハ流ス所ハ

一 戸　　弐枚
一 櫓　　壱挺
一 弘板　　拾三枚
一 本切　　壱本
以上

[illegible]

大明客總管陳昴等為稟請
當國主放生到長崎搭船回家事昴等在厦門大島
船船主蔡勝娘在厦門興販日本國生理自六月
初八日開船至六月廿九日見土嶋山又無風進
港至七月初十日遇東北大風無奈將船使回至
初六午本船尾後風浪打開船上客并水梢一百
二十八人死者無數昴等十七人下船板一塊至
本月十一日到貴國尚存三人謝得町主救活狗
命後乞
當國王發回長崎搭船回說信萬代公侯

貞享三年七月

一總況在海去了

二仟陳眷稟呈
日總管陳昴稟呈
水梢杜及稟呈

白絲參百担
人參六百〇斤
紅綃五十綑
什物不數

重紬肆百綑疋 毎綑一百疋
中綃紗二百綑
剪絨二百八十籠

白糖肆千担
藥材二百〇担

氷糖二千担
毛邊紙三百綑

大明船〻總代陳昴（チンバウ）と申者
御公儀様と申所に長崎に船を遣り度ケて
こゝ下仰こゝろ申上れ私共仰厦門大船〻松江蔡勝娘（サイシヤウニヤウ）
厦門に参上御貴國江商賣〻たく二月八日に彼地
御船仕同月九日に出船〻山を出〻戸口に出風石
順に吹〻て漂江入戸仰雖かゝ七月晦日に出船

大風に逆ひ難渋仕り船を出し兼し同六日午ノ刻に
船浪に打破れ水中に落て水を百五拾八人之者共
し内私共に拾七人船板を枕に泳ぎ陸に上り今月十一日に
御高地に三人夜中に忍ひ出仕候所に町番人に行付
義命を以被仰下難有奉存候ねは又
御郷と申所長崎に送り所々に滞留仕候乞帰国
仕り候
御厚恩を忘れ代も難忘
二仟陳春
惣代陳昇
水夫杜及

寛永三年七月日

一

九拾八番宇治丸私共乗人共は

私共乗船去る七月十二日に南京府を出船仕り数度
逆風に逢ひ難渋仕り書洲に私共書洲と申所に乗り
順風を待合申候内十二日に書洲を出船仕候
逆風に成朝鮮の地に漂流仕候中帆柱折
通具等悉く損じ難儀仕候
順風を待合申事に今日御高地に入津仕候私共
儀に付宇治府に成共高麗に成共
乗船申度
府に逗留仕候

たを孔奪仕申其間に有之に付台州府総兵官分
械船をこらへたるに兵船を数十搜出申候
所械船を搜こらへ申候に械徒大方海に飛入
逃去申候船中に九人残居申候ところ
初比に寧波府へ提督へ官に寧磬へ
来申候処史寧波府へ提督へ官分相成寧磬
有之候ゆえ九人へ械徒弐人へ寧波府へ
たゞ四人へ来申候九人へ械徒高麗人
械徒倭人拷問仕候ところ
と申わたし候ゆえ寧波府へ
ゆえ寧波府へ海械へ向かい高船を奪取申候
物を奪ひたる高麗人并寧波府分高船はかり
海械へ出船仕たる或八月中に渡海へ高船へ
乗り申候宿所を拘留仕候
船内府へもこらへ寧波の械徒へ船へ
乗船仕候船へ帆綱を切落し又八石火矢
業に成候ゆえ申候に武三人死亡仕候
とも寧磬仕わし申候ゆえ浙江府へ寧波府へ
高麗人へ宿所へ拘留仕候
光信へ船へ渡義後分宗右衛門

[illegible]
[illegible]
[illegible]

九拾九番南京船ゟ唐人共申ハ

一船ゟ係吉兵衛申渡候ハ南京ゟ肥前
海縣と申所迄参候ハ長崎奉行所ゟ
差図を請候ハ差図ゟ外ハ参ル船ハ積
荷ハ申ハ不参ル船ハ拾集ハ御書面ゟ外ハ
なし参ル船数拾九南京ニ居ル唐
人ハ御書面ゟ外ハ参ル不申候
右拾集申ハ唐人共ハ大方ハ
船ゟ上ル者ハ僅ニ五人ハ
海縣を迄ハ船ハ乗ニ海上ニ
なして数百里ニ達申

帆柱梶其外船道具大分損じ候船座迄流れ入
類船と及申候得共内海二日仕事に而
如何に而沖へ漕出し難き船共を
仕方に而海縣方船打こわし高波
世話宮の福建并浙江方面船仕
拵之方に北京に而沿岸警備
騒動に而民家及申候に付
去る九月廿五日に
寅
九月
廣海
九月廿七日 殿中

百番宋居勝船ニ乗ル人数

一私船ニ乗組ル者共厦門ニ逗留ス宋居勝と
ハ下ル方ニ為商賣ニ罷下ル彼所ニ行ハ
為商賣ニ行ハ
為ニ月廿八日ニ成ル私船厦門ニ船を
ニ乗物ヲ買ニ参候ニ付ル日ニ
御貴國ヲ去ル為商賣六月廿二日ニ厦門を
ハ海ニ敷度悪風ニ逢ハ帆柱折船
具等ニ成ル大分損シ船底ニ水入
ニ成ル
と海ニ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

百石積大船ハ唐人言ハ
私船と成る其奥に国大船と唐人言ハ
為商賣ニ来り日本ニ御貴国と申
雜用金おゝく費と云成れ殘り
也ニ付大船は日本船は日本船海
用中国ニ為ニ来る唐人言ハ
はゝ唐人言ハ御貴国ニ為ニ来
六月廿五日大風と出船はゝ
年日船ハ為わやうき所ニ唐人言ハ
大変損ニ日本ハ船と成り

[illegible]

[illegible]

[illegible]

百弐十番船が拾人唐人共ハ

一 私船ニ成申候事ハ五月廿五日ニ薩摩ヶ谷ニ出船
仕候而六月十日ニ洋中ニ而大風逆浪ニ而
ハ乗ハ船ハ破損仕候ヲ乗組ハ無之ニ同廿七日
ニ大風七月朔日ニ朝鮮ヶ国珍島郡ヶ浦ニ漂着
仕候船中ニ而米穀等ハ無之ニ付而ハ地元ニ
船ハ私ニ而ハ無之ニ付而ハ乗組ハ無之ニ国王ニ
上候筈ニ而ハ無之ニ付而ハ乗組ハ無之ニ
而ハ国元ニ而ハ大風逆浪ニ而ハ破損仕候
ヲ乗組ハ無之ニ付而ハ地元ニ
船ハ私ニ而ハ無之ニ付而ハ乗組ハ無之ニ国王ニ
上候筈ニ而ハ無之ニ付而ハ乗組ハ無之ニ
而ハ国元ニ而ハ大風逆浪ニ而ハ破損仕候
ヲ乗組ハ無之ニ付而ハ地元ニ

一 朝鮮ヶ国珍島郡ヶ浦ニ而ハ破損仕候ヲ
九人ヶ共ハ命ヲ拾ヒ陸ニ上リ候ヲ
三十日切ニ漂着仕候ヲ珍島郡ヶ唐船ヶ
船大工ヶ所ニ而ハ破損ヶ所ヶ
ヶ所ヶ所ヶ破損ヶ所ヶ
ヶ所ヶ所ヶ破損ヶ所ヶ
而ハ破損ヶ所ヶ
ヶ所ヶ所ヶ破損ヶ所ヶ
ヶ所ヶ所ヶ破損ヶ所ヶ
ヶ所ヶ所ヶ

お船仕立帆并給米之儀
ハ大名方之通り御船
屋敷方之方ハ御船
ハ天運ニ
ハ薩摩之白鶴
ハ今日御出
ハ親戚作
ハ参り
ハ唐通事
ハ長崎
ハ北京
ハ御船
ハ唐通事

別紙ニ申上候ハ唐人
おゝ通唐人ハ申ニ付書付差上ル

寅
十一月廿三日

唐通事

右通十有七ヶ所ヶ条

内閣文庫

国立公文書館
National Archives of Japan

国立公文書館
National Archives of Japan